

平成30年2月 日

会 員 各 位

茶 学 術 研 究 会

会 長 横 越 英 彦

第33回茶学術研究会講演会及び総会のご案内

早春の候 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本会の総会ならびに講演会を下記のとおり開催いたしますのでお繰り合わせのうえご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

1 日 時 平成30年3月5日（月）10時00分から17時35分

2 場 所 ホテルアソシア静岡 4F「カトレア」

〒420-0851 静岡市葵区黒金町56番地 Tel: (054) 254-4141

(JR静岡駅から徒歩1分)

3. 総 会 (14時10分～14時40分)

総会附議事項 (1) 平成29年度事業報告・決算について

(2) 平成30年度事業計画・予算について

(3) 会則の変更について

(4) 役員改選について

4. 講演会

(1) 会員講演 第一部 (質疑応答を含め1演題15分) 10時00分～11時30分

① 10時00分「黄色ブドウ球菌の毒素活性発現に対するカテキン類の抑制効果とその作用メカニズムの解明」

静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府食品衛生学研究室 内海未央

② 10時15分「抹茶の飲用がストレス軽減に与える影響；ランダム化比較試験による検討」

静岡県立大学薬学部医薬品情報解析学分野 濱本伸吾

③ 10時30分「高齢者における茶カテキンの免疫機能に及ぼす影響：探索的臨床試験」

静岡県立大学薬学部医薬品情報解析学分野 西村拓真

④ 10時45分「静岡県の荒茶流通における農協共販の現状と将来」

成茶加納株式会社 加納昌彦

⑤ 11時00分「緑茶普及における呈茶-4 アンケート回答をどう評価するか」

ATRL、日本茶インストラクター 對比地信夫

⑥ 11時15分「茶の覆下（被覆）栽培はいつ頃から始まったのか」

神奈川県農業技術センター 井上 弦

昼食休憩 (11:30~13:00) 昼食は各自でお取り下さるようお願いいたします。

- (2) 会員講演 第二部 (質疑応答を含め1演題15分) 13時00分~14時00分
- ⑦ 13時00分 「環状テアニンの脳線条件からの脳内神経伝達物質の放出に及ぼす影響」
常葉大学健康プロデュース学部健康栄養学科 寺島健彦
- ⑧ 13時15分 「緑茶カテキンによる脳の老化抑制の機構解明」
静岡県立大学茶学総合研究センター パービン・モニラ
- ⑨ 13時30分 「根の抽出液の飲用が老化促進マウスの認知機能と生存率に及ぼす影響」
静岡県立大学食品栄養科学部環境生命科学科 斎藤貴江子
- ⑩ 13時45分 「抹茶のストレス軽減作用：成分組成の違いの影響」
静岡県立大学薬学部 海野けい子

総会準備 (14:00~14:10)

- (3) 総会 14時10分~14時40分
- (4) 奨励賞の発表・表彰 14時40分~14時45分
- (5) ティーブレイク (総会終了後) 14時45分~15時20分
- (6) 特別シンポジウム (質疑応答を含め45分) 15時20分~16時05分
「茶とカフェイン カフェインは悪なのか」
講師 静岡大学准教授 茶山和敏
茶研究原事務所代表取締役 原 征彦
- (7) 特別講演 (質疑応答を含め45分) 16時05分~17時35分
- ア 「化学成分からみた抹茶・粉末茶・matcha」
農研機構 果樹茶業研究部門 茶品質機能性ユニット長 堀江秀樹
- イ 「茶の生産面からみた日本茶業の現状と問題点」
日本茶業学会会長 武田善行

◎ 演題及び順番につきましては、変更する場合がありますので、よろしく申し上げます。

〒420-0005 静岡市葵区北番町81番地 (公社)静岡県茶業会議所内
茶学術研究会事務局 担当 天野
TEL:054-271-5271 FAX:054-252-0331 E-mail:wbs01260@mail.wbs.ne.jp